

【記入例】 交付申請書兼実績報告書（様式第1）

様式第1（第7条関係）

令和 ○年○○月○○日

（あて先）一宮市長

〒491-8501

申請者 住所 一宮市 **本町2丁目5番6号**
氏名 **一宮 太郎**
生年月日 大正 **昭和**・平成 ○○年 ○○月 ○○日
電話番号 (○○○○) ○○ - ○○○○

日中に連絡がとれる電話番号を記入してください。

上記の申請者が高齢者(年度末時点で満65歳以上)本人でない場合は、以下に同居の高齢者の氏名を記入 ※1名で可

申請者が高齢者でない場合は、同居の高齢者を1名記載してください。

氏名 **一宮 次郎** 申請者との続柄 **父**
生年月日 **大正**・昭和 ○○年 ○○月 ○○日

一宮市特殊詐欺対策装置購入費補助金交付申請書兼実績報告書

一宮市特殊詐欺対策装置購入費補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

申請条件 (該当数字に○)	1 高齢者のみの世帯（高齢者のひとり暮らし含む） ② 日中に住居が高齢者のみとなることが常態である世帯
対 購 入 日	令和 ○年 ○○月 ○○日
補 助 対 象 機 器	メーカー名 △△△△(株)
	製品名及び型番 あんしん○○電話 ◇◇-◇◇◇◇
置 設置した固定電話番号	(0586) ○○ - ○○○○
補助対象経費(購入額)	金 12,800 円 ^① 対策装置の購入費用 (税込・設置費込一式分)
補助金交付申請額	金 6,400 円 補助対象経費①×1/2と7,000円を 比較して少ない金額を記入してください。

補助対象機器は、固定電話用が対象です。
(携帯電話用は不可)

次のアとイを比較して少ない金額を記入してください。
ア 補助対象経費①×1/2 (100円未満切捨)
イ 上限額：7,000円

添付書類（裏面添付）

- 補助対象経費の支払い手続きが完了したことを証明するもの
- 購入した対策装置のカタログ、保証書または取扱説明書の写し等、その機能が確認できるもの
- その他市長が必要と認める書類

領収書の写しなどは裏面に貼付してください。
保証書等のその機種や機能が確認できる書類を添付してください。

※書き誤った場合の訂正方法については【書類の訂正方法について】をご確認ください。

※ 誓約・同意事項（口に✓を入れ、申請者名で署名して

内容を確認し、口をチェックしてください。

申請にあたり、次の事項を確認し、遵守することを旨とします。

- ・ 一宮市暴力団等の排除に関する条例（平成 23 年一宮市条例第 24 号）に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
- ・ 高齢者のみで構成される世帯又は日中に住居が高齢者のみとなることが常態である世帯に属する者であることに間違いありません。
- ・ 同一の世帯に過去に一宮市特殊詐欺対策装置購入費補助金の適用を受けていません。
- ・ 同一の補助対象経費に対する他の補助金の交付を受けていません。
- ・ 特殊詐欺対策装置購入後に発生した損害等について、市が一切の責任を負わないことについて了承します。
- ・ 本補助金の交付事務に必要な内容に関し、市職員が住民基本台帳に関する公簿の記載事項について閲覧及び謄写することを了承します。

内容を確認後に、申請者本人が署名してください。

令和 ○年 ○○月 ○○日

氏名（自署） **一宮 太郎**

領収書の写しなどの添付欄

こちらに貼ってください。

領収書の写しなどをここに添付してください。

振込口座がわかる通帳の写しを添付してください。

なお、窓口に直接申請書を提出される場合は、通帳をお持ちいただくだけで結構です。

【記入例】請求書（様式第4）

様式第4（第9ページ）

一宮市特殊詐欺対策装置購入費補助金交付請求書

(あて先) 一宮市長	
請求及び申請者	住所 一宮市本町2丁目5番6号
氏名	一宮 太郎
次のとおり補助金の交付を請求します。	
請求金額	6,400 円
補助事業等	特殊詐欺対策装置購入
請求の根拠	一宮市特殊詐欺対策装置購入費

(あて先) 一宮市会計管理者
上記の補助金を以下の口座に振り込んでください。

〇〇〇 銀行 (普通) 当座
信用金庫 **△△支** 店 (口座 **〇〇〇〇〇〇〇** 番)
農業協同組合

フリガナ **イチノミヤ タロウ**

名義人 **一宮 太郎**

※この請求書は、申請内容の審査を受け、適正なものと認められた場合に限り有効なものとなり、そうでない場合は無効となることを承諾します。

「交付申請書兼実績報告書（様式第1）」の「補助金交付申請額」と同じ金額を記入してください。
※金額の訂正はできませんので、誤った場合は、新しい用紙に記入してください。

振込先口座を通帳の記載のとおり記入してください。

※申請者本人名義の口座に限ります。
※振込先口座（金融機関名・支店名・口座番号・口座名義）が分かる書類（通帳の写しなど）を添付または提示してください。

窓口で振込先口座を確認しますので、通帳を提示してください。（郵送の場合は写しを添付）

※書き誤った場合の訂正方法については【書類の訂正方法について】をご確認ください。

※修正液、修正テープ、消せるボールペン等を使用したものは受付できません。

【書類の訂正方法について】 交付申請書兼実績報告書（様式第1）

「1 訂正署名の場合」か「2 訂正印の場合」の どちらかで訂正してください

1 訂正署名の場合

- (1)訂正箇所^①に二重線を引いて訂正する
- (2)訂正箇所^②の近くの余白に署名（申請者の氏名を手書き）する

－訂正例（高齢者と申請者との続柄を訂正）－

様式第1（第7条関係）

令和 〇年〇〇月〇〇日

（あて先）一宮市長

〒491-8501

申請者 住 所 一宮市 本町2丁目5番6号

氏 名 一宮 太郎

生年月日 大正 昭利・平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

電話番号 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇

上記の申請者が高齢者(年度末時点で満65歳以上)本人でない場合は、
以下に同居の高齢者の氏名を記入 ※1名で可

氏 名 一宮 次郎 申請者との続柄 ~~母~~ 父 一宮 太郎

生年月日 大正 昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

2 訂正印の場合

- (1)訂正箇所^①に二重線を引いて訂正し、訂正印を押印する
- (2)申請者欄の氏名欄にも訂正印と同じ印鑑を押印する

－訂正例（高齢者と申請者との続柄を訂正）－

様式第1（第7条関係）

令和 〇年〇〇月〇〇日

（あて先）一宮市長

〒491-8501

申請者 住 所 一宮市 本町2丁目5番6号

氏 名 一宮 太郎

生年月日 大正 昭利・平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日

電話番号 (〇〇〇〇) 〇〇 - 〇〇〇〇

上記の申請者が高齢者(年度末時点で満65歳以上)本人でない場合は、
以下に同居の高齢者の氏名を記入 ※1名で可

氏 名 一宮 次郎 申請者との続柄 ~~母~~ 父

生年月日 大正 昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

請求書（様式第4）の訂正方法についても同じです。
（請求金額の訂正はできません）